

平成 31 年度がん対策関係予算【鹿児島県】

- がん対策総合推進事業 114,362 千円
 - ア がん克服総合推進事業
がん予防の推進，がん医療の均てん化及びがんの早期発見・早期治療等の促進を図る。
 - イ がん医療提供体制緊急整備事業
がん医療均てん化の推進を図るため，地域がん診療連携拠点病院等の体制整備に要する経費の一部を助成する。
 - ウ 肺がん早期発見促進事業
低線量CTによる肺がん検診に対する助成を行うとともに，読影医など専門の人材を育成する。
 - エ がん診療施設設備整備事業
がんの医療機器等を整備するがん診療連携拠点病院等に対し，整備費用の一部を助成する。
 - オ 若年末期がん患者に対する療養支援事業
若年の末期がん患者及びその家族の身体的，経済的な負担の軽減を図り，安心して在宅療養ができるよう，支援する。
 - カ[㊦] HTLV-1 等母乳を介する母子感染対策推進事業
ヒトT細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)等の抗体陽性妊婦から生まれた乳児の粉ミルク代の一部を助成する。
- 粒子線がん治療費利子補給事業 834 千円

粒子線治療に係る治療費を金融機関から借り受けた際の利子補給を行う。
- 粒子線治療促進事業 455 千円

粒子線治療の保険適用に向けて，全国粒子線治療促進協議会として要望活動を行う。
- ピロリ菌検査事業 38,352 千円

ピロリ菌と胃がんとの関連について，子どもや保護者の理解を深めるため，県内の高等学校，特別支援学校高等部などの一年生を対象として，ピロリ菌検査を実施する。